

報道機関 各位

資料提供 平成31年4月26日
秋田空港管理事務所 総務班
担当者 副主幹 佐々木 淳
主 査 渡 邊 敦
TEL 018-886-3362
美の国あきたネット掲載 (有)・無

平成30年度の秋田空港利用状況について

平成30年度の秋田空港の利用者数は、1,312,741人（搭乗率67.8%）で前年度より25,331人増加し、前年度比102.0%であった。利用者数が130万人を上回ったのは、平成16年以来14年ぶりである。120万人を上回ったのは平成27年度から4年連続である。

また、国際線のソウル仁川便は、平成27年12月3日から運休している。

なお、チャーター便は、国内外合わせて136便、利用者数18,970人（搭乗率83.9%）であった。

1 路線別の動向

①東京羽田線

利用者数は、895,272人（搭乗率71.2%）で前年度より3,037人増加し、前年度比100.3%であった。一部機材の小型化があったが、冬期の天候不良による欠航が少なかったことなどにより、前年度並となった。

②名古屋中部線

利用者数は、74,378人（搭乗率69.9%）で前年度より1,431人増加し、前年度比102.0%であった。お盆等の臨時便の減少があったものの、冬期の天候不良による欠航が少なかったことや、個人及び団体の旅行利用が順調に推移したことなどにより、前年度を上回った。

③札幌千歳線

利用者数は、116,932人（搭乗率54.5%）で前年度より2,019人増加し、前年度比101.8%であった。冬期の天候不良による欠航が少なかったことや、一部機材の大型化により、前年度を上回った。

④大阪伊丹線

利用者数は、226,159人（搭乗率63.2%）で前年度より18,844人増加し、前年度比109.1%であった。冬期の天候不良による欠航が少なかっ

たことや個人の旅行利用が順調に推移したことと、一部機材の大型化により、前年を上回った。

2 貨物の動向

貨物の取扱数量は、入荷数量が782.2t、出荷数量が631.4t、合計で1,413.6tであった。入荷数量が87.9t減少、出荷数量が70.1t増加し、合計で17.8t減少した。入荷の主な品目は、精密機器や工業部品等で、出荷の主な品目は山菜や弁当等の食品類及び工業用部品などであった。

3 チャーター便の動向

チャーター便は、大分ー秋田間ほかの国内便が14便、秋田ー台北間ほかの国際便が122便、合わせて136便であった。

利用者数は、国内便が665人（搭乗率56.5%）、国際便が18,305人（搭乗率85.4%）、合わせて18,970人（搭乗率83.9%）であった。

平成30年度の秋田空港利用状況

1 定期便利用状況

(単位：便、人)

路線名	平成30年度						平成29年度						利用者数 増減	利用者 数対前 年度比
	運航回数				利用者数	搭乗率	運航回数				利用者数	搭乗率		
	予定	実績	欠航数	欠航率			予定	実績	欠航数	欠航率				
東京羽田線(ANA)	3,650	3,610	40	1.1%	562,727	72.1%	3,650	3,589	61	1.7%	563,256	69.7%	△ 529	99.9%
東京羽田線(JAL)	2,920	2,886	34	1.2%	332,545	69.8%	2,920	2,869	51	1.7%	328,979	69.5%	3,566	101.1%
東京羽田線(計)	6,570	6,496	74	1.1%	895,272	71.2%	6,570	6,458	112	1.7%	892,235	69.6%	3,037	100.3%
名古屋中部線(ANA)	1,460	1,437	23	1.6%	74,378	69.9%	1,500	1,456	44	2.9%	72,947	67.7%	1,431	102.0%
札幌千歳線(ANA)	1,460	1,441	19	1.3%	60,718	56.9%	1,468	1,431	37	2.5%	59,769	56.3%	949	101.6%
札幌千歳線(JAL)	1,460	1,421	39	2.7%	56,214	52.1%	1,460	1,406	54	3.7%	55,144	51.6%	1,070	101.9%
札幌千歳線(計)	2,920	2,862	58	2.0%	116,932	54.5%	2,928	2,837	91	3.1%	114,913	53.9%	2,019	101.8%
大阪伊丹線(ANA)	2,190	2,160	30	1.4%	106,883	66.9%	2,204	2,157	47	2.1%	111,321	69.7%	△ 4,438	96.0%
大阪伊丹線(JAL)	2,190	2,161	29	1.3%	119,276	60.3%	2,190	2,125	65	3.0%	95,994	66.0%	23,282	124.3%
大阪伊丹線(計)	4,380	4,321	59	1.3%	226,159	63.2%	4,394	4,282	112	2.5%	207,315	67.9%	18,844	109.1%
国内線計	15,330	15,116	214	1.4%	1,312,741	67.8%	15,392	15,033	359	2.3%	1,287,410	67.5%	25,331	102.0%
ソウル仁川線(KAL)	運 休						運 休						0	—
全線合計	15,330	15,116	214	1.4%	1,312,741	67.8%	15,392	15,033	359	2.3%	1,287,410	67.5%	25,331	102.0%

2 貨物取扱量

(※小数点以下第二位を四捨五入しているため、計算が一致しない場合があります。)

全線	平成30年度	平成29年度	増減
貨物入荷(t)	782.2	870.1	△ 87.9
貨物出荷(t)	631.4	561.3	70.1
計(t)	1,413.6	1,431.4	△ 17.8

うち国際線(仁川)分	平成30年度	平成29年度	増減
貨物入荷(t)	0.0	0.0	0.0
貨物出荷(t)	0.0	0.0	0.0
計(t)	0.0	0.0	0.0

3 郵便取扱量

(※小数点以下第二位を四捨五入しているため、計算が一致しない場合があります。)

郵便取扱量	平成30年度	平成29年度	増減
郵便(t)	146.9	383.7	△ 236.8

※H30年9月より郵便取扱廃止

4 チャーター便利用状況

(単位：便、人)

国内・国際別	平成30年度	平成29年度	便数 増減	平成30年度		平成29年度		利用者数 増減
	便数	便数		利用者数	搭乗率	利用者数	搭乗率	
国内便	14	2	12	665	56.5%	144	—	521
国際便	122	130	△ 8	18,305	85.4%	18,742	84.7%	△ 437
合計	136	132	4	18,970	83.9%	18,886	84.7%	84